

## 鈴鹿七山（セブン）

松下 幹生

子供の頃から 眺めてた  
西の空に雄大な 峰が連なり  
雪をかぶった頂きの 凜々（りり）しき姿  
藤原岳 竜ヶ岳 釈迦ヶ岳  
大人になったら 登ってみたい

濃尾平野を 一望し  
北勢（きた）を潤す 源（もと）となる  
命の川が  
我らを抱く 母のように 心優しく  
御在所岳 風雪を試練として  
我が身を 鍛えし父のように

近江の国との 堺と成り  
鳩（にお）の水面を 渡る風  
敦賀の伊吹  
椿の社（やしろ）に 届けたる鈴鹿風（おろし）  
鎌ヶ岳 雨乞岳 入道ヶ岳  
峠の灯籠（とうろう） 灯火（ともしび）ゆらす